

○計画期間:平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月(5 年)

I. 中心市街地全体に係る評価

1. 平成 30 年度終了時点(平成 31 年 3 月 31 日時点)の中心市街地の概況

市は、平成 30 年 4 月以降、認定基本計画に基づき、「まちの魅力となるコンテンツの創出」と「まちの活力を支える居住者の確保」を基本方針として各事業を実施している。

＜まちの魅力となるコンテンツの創出＞

柳ヶ瀬では、民間まちづくり会社及び地元商店街による定期マーケット「サンデービルディングマーケット」の開催に加え、空きビル再生のリノベーション事業「ロイヤル 40」に続く新たなリノベーション事業が民間ベースで計画中である。

また、市はリノベーションによるまちづくりを加速させるため、啓発活動として平成 30 年 10 月に「岐阜市リノベーションシンポジウム」を開催、今年度には「リノベーションスクール」を開催する予定である。

さらに、平成 31 年 3 月に地元銀行が、MINTO 機構のマネジメント型まちづくりファンド支援業務を活用し「じゅうろく・岐阜市まちづくりファンド」を立ち上げ、その設立には市が全額出資している「一般財団法人岐阜市にぎわいまち公社」が側面的に支援するなど、公民が連携したリノベーションによるまちづくりの取り組みが進みつつある。

魅力の創出・発信による商業の振興では、中心市街地の実店舗と様々な集客イベントを連携させた「ぎふ信長楽市推進事業」を平成 30 年 11 月に開催し、商店街組織等と大型商業施設との連携を図ることができつつある。

つかさのまちでは、「新庁舎建設事業」が平成 30 年 4 月に工事を開始した。隣接する、市立中央図書館を含む複合施設「みんなの森 ぎふメディアコスモス」の年間来館者数は開館以来毎年 120 万人を超え堅調であり、新たな中心市街地の拠点となっている。

＜まちの活力を支える居住者の確保＞

中心市街地の民間住宅供給は、「岐阜駅東地区第一種市街地再開発事業」が平成 31 年 1 月に完成、「ライオンズ岐阜マークスフォート整備事業」は平成 31 年 3 月に完成し、どちらも分譲住宅は完売しており、中心市街地の住宅需要の高さがうかがえる。

また、「高島屋南地区整備事業」は平成 31 年 3 月に工事を開始し、完成に向け進捗している。

「まちなか居住支援事業」は、子育て世帯に対する助成額の拡充等を行い、まちなかへの居住推進を図っている。

その他にも新たに3件（計約280戸）の民間マンションが中活計画期間中に建設される予定である等、中心市街地への民間投資が活発になってきていることから、更なる居住人口の増加が期待される。

【中心市街地の状況に関する基礎的なデータ】

（基準日：毎年度10月1日）

（中心市街地 区域）	平成29年度 （計画前年度）	平成30年度 （1年目）	令和元年度 （2年目）	令和2年度 （3年目）	令和3年度 （4年目）	令和4年度 （5年目）
人口	9,175人	8,989人				
人口増減数	△127人	△165人				
自然増減数	△92人	△94人				
社会増減数	△35人	△71人				
転入者数	391人	393人				

※「人口」は各年10月1日時点で算出、「人口増減数」は各月ごとの人口動態の累計として算出をしており、端数処理の回数の違いから、「人口の年度間の差」と「人口増減数」は必ずしも一致しない。

**2. 平成30年度の実績等に対する中心市街地活性化協議会の意見**

ハード事業の工事着手など、掲載しているそれぞれの事業が進捗している。

また、民間が主体的に取り組んできたリノベーションまちづくりの動きを行政や金融機関が積極的に支援し、公民が連携して活性化に取り組む姿勢は評価できる。

数値目標は現時点では未達成であるが、引き続き達成するために基本計画に掲載した事業を着実に実現するとともに、上記の新たな動きとも呼応し、中心市街地に関わる様々な関係者がベクトルを合わせて取り組むことが求められる。

## II. 目標ごとのフォローアップ結果

### 1. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	基準値からの改善状況	前回の見通し	今回の見通し
リノベーションを活用した新たな商業担い手の創出	創業数 [遊休不動産等を利活用した、まちの魅力となるコンテンツに資する新たな事業者の数] (柳ヶ瀬)	2件 (H24～H28)	21件 (H30～R4)	1件 (H30)	C	—	①
広域からも来訪したくなるような魅力の創出・発信による商業の振興	歩行者・自転車通行量 [休日と平日の平均] (中心市街地の21地点)	52,173人/日 (H28)	53,600人/日 (R4)	47,793人/日 (H30)	C	—	①
	【補完】 柳ヶ瀬の入り込み客数 [1日平均]	11,676人/日 (H28)	現状値よりプラスにする (R4)	12,191人/日 (H30)			
都市機能誘導施設等の誘導、維持、利活用	都市機能誘導施設等の年間利用者数 (公共施設)	2,290,334人/年 (H28)	2,694,000人/年 (R4)	2,294,807人/年 (H30)	B	—	①
民間活用による居住空間の確保	居住人口の人口動態 (中心市街地)	△273人 (H25～H29の累計)	100人 (H30～R4の累計)	△165人 (H30)	B	—	①
まちの魅力となるコンテンツの創出＋まちの活力を支える居住者の確保	【補完】 地価 [中心市街地の商業地7地点の増減率の平均]	△2.4% (H25→H29の増減率)	プラスにする (H30→R4の増減率)	△0.2% (H30→R1の増減率)			

<基準値からの改善状況>

A：目標達成、B：基準値達成、C：基準値未達成

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。

②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要

がある。

③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。

④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

## 2. 目標達成見通しの理由

### 【創業数】

今後、民間ベースで計画中的のリノベーション事業の事業化や、今年度で開催する予定の「リノベーションスクール」によるまちづくりの担い手の育成・創出により、さらなる創業者の創出を図ることで、目標達成は可能と見込む。

### 【歩行者・自転車通行量】

計画に記載の主要事業は概ね順調に進捗しているが、事業効果が未だ発現しておらず、中心市街地における歩行者・自転車通行量は依然減少傾向が続いているため、実績値が基準値を下回ることとなった。

今後、「ぎふ信長楽市推進事業」の集客におけるPRの強化や、「高島屋南地区整備事業」の完成、民間ベースで計画中的のリノベーション事業の事業化、今年度で開催する予定の「リノベーションスクール」によるまちづくりの担い手の育成・創出により、まちの魅力となるコンテンツを増やし、更なる来街者の増加を図ることで、目標達成は可能と見込む。

### 【都市機能誘導施設等（公共施設）の年間利用者数】

「みんなの森 ぎふメディアコスモス」の年間来館者数は堅調であり、今後「新庁舎建設事業」との相乗効果、及び「高島屋南地区整備事業」の完成により、目標達成は可能と見込む。

### 【居住人口の人口動態（中心市街地）】

「高島屋南地区整備事業」等の完成や新たに建設されている民間マンションによる住宅供給、「まちなか居住支援事業」による住宅の取得促進により、目標達成は可能と見込む。

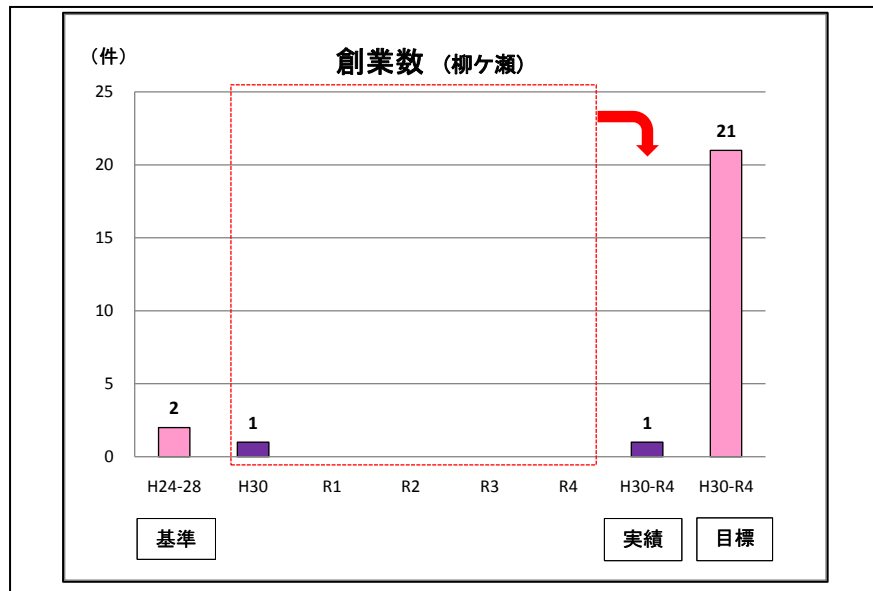
## 3. 前回のフォローアップと見通しが変わった場合の理由

前回、フォローアップは実施していない。

#### 4. 目標指標ごとのフォローアップ結果

「創業数〔遊休不動産等を利活用した、まちの魅力となるコンテンツに資する新たな事業者の数〕（柳ヶ瀬）」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 59～P. 62 参照

##### ●調査結果の推移



年	(件)
H24- H28	2 (基準年値)
H30	1
R1	
R2	
R3	
R4	
H30- R4	1 (実績値)
H30- R4	21 (目標値)

※調査方法：岐阜市にぎわいまち公社が地元商店街、柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社等に対し、ヒアリング調査を実施

※調査月：平成31年3月

※調査主体：岐阜市

※調査対象：柳ヶ瀬エリア内の新規出店店舗

##### ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

###### ①. 不動産のリノベーション及び貸し出し事業（柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社）

事業実施期間	平成30年度～令和4年度【実施中】
事業概要	まちなかの遊休不動産と呼ばれる建物を事業者のニーズやコンテンツに合わせて改修（リノベーション）し、貸し出す事業。
国の支援措置名及び支援期間	地域まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち先導的・実証的事业（経済産業省）（令和元年度～令和4年度）
事業効果及び進捗状況	空きビル再生のリノベーション事業「ロイヤル40」に続く、新たなリノベーション事業が民間ベースで計画中であり、創業数の増加を見込んでいる。 計画中のリノベーション事業数：1件 ・老舗喫茶店のリノベーション（完成時期：令和元年度8月） 「サンデービルディングマーケット」、「不動産のリノベーション及び貸し出し事業」、「空き店舗対策事業」により、総合的に創業者の創出に取り組み、目標達成を実現する。

事業の今後について	今年度は「リノベーションスクール」の開催を予定しており、まちづくりの担い手の育成・創出により、リノベーション事業の拡大を図る。
-----------	---

②. 空き店舗対策事業（岐阜市）

事業実施期間	平成 18 年度～【実施中】
事業概要	中心市街地の空き店舗を減らし商店街の活性化を図るために、新規出店者に対し助成する。
国の支援措置名及び支援期間	中心市街地活性化ソフト事業（総務省）（平成 19 年度～）
事業効果及び進捗状況	「空き店舗対策事業」の柳ヶ瀬区域内における平成 30 年度の助成実績は、9 件であった。 「サンデービルディングマーケット」、「不動産のリノベーション及び貸し出し事業」、「空き店舗対策事業」により、総合的に創業者の創出に取り組み、目標達成を実現する。
事業の今後について	引き続き事業を着実に進める。

③. サンデービルディングマーケット（岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会、柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社）

事業実施期間	平成 26 年度～【実施中】
事業概要	買い物客の創出、創業希望者の発掘を目的とした、手仕事（クラフト）の商品等を扱うお店を集めた定期イベントの開催。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業効果及び進捗状況	「サンデービルディングマーケット」を毎月第 3 日曜に開催しており、平成 30 年度は 12 回開催した。平均で約 150 店舗が出店している。 「サンデービルディングマーケット」、「不動産のリノベーション及び貸し出し事業」、「空き店舗対策事業」により、総合的に創業者の創出に取り組み、目標達成を実現する。
事業の今後について	引き続き事業を着実に進める。

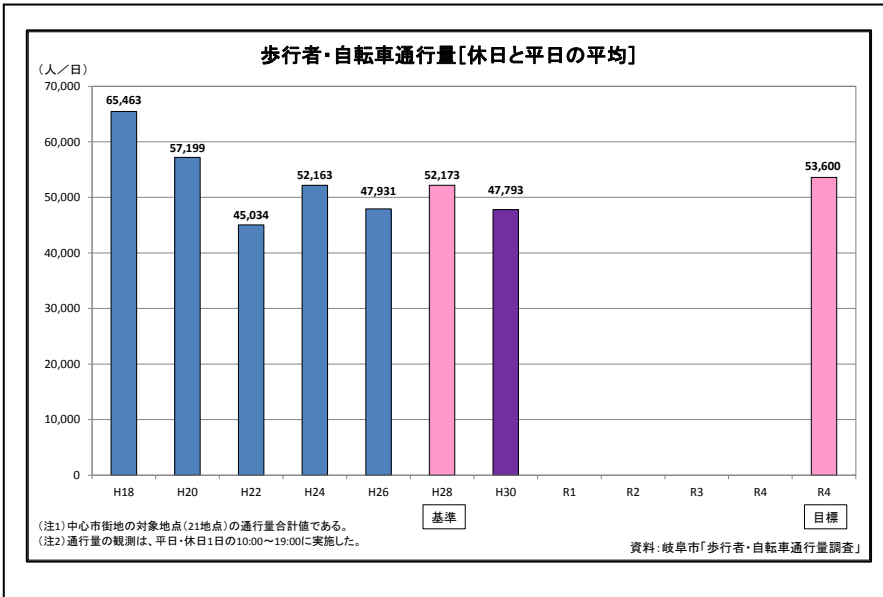
●目標達成の見通し及び今後の対策

主要事業は概ね順調に進捗しているため、目標達成は可能と見込んでいる。

「不動産のリノベーション及び貸し出し事業」の事業化に向け、関係者間の連携を図る。また、今年度には「リノベーションスクール」の開催を予定しており、まちづくりの担い手の育成・創出を図るとともに、リノベーションによるまちづくりの機運を高めることで、さらなる創業者の創出を図る。

「歩行者・自転車通行量 [休日と平日の平均] (中心市街地の 21 地点)」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 63～P. 74 参照

●調査結果の推移



年	(人/日)
H28	52,173 (基準年値)
H30	47,793
R1	
R2	
R3	
R4	
R4	53,600 (目標値)

※調査方法：歩行者・自転車通行量調査を中心市街地の対象地点（21 地点）において、平日 1 日・休日 1 日の 10:00～19:00 に実施。

※調査月：平成 30 年 7 月、8 月

※調査主体：岐阜市

※調査対象：中心市街地の 21 地点（岐阜駅周辺、神田町・玉宮、柳ヶ瀬、メディアコスモス周辺）における歩行者及び自転車の通行量

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 不動産のリノベーション及び貸し出し事業（柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社）

事業実施期間	平成 30 年度～令和 4 年度【実施中】
事業概要	まちなかの遊休不動産と呼ばれる建物を事業者のニーズやコンテンツに合わせて改修(リノベーション)し、貸し出す事業。
国の支援措置名及び支援期間	地域まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち先導的・実証的事业（経済産業省）（令和元年度～令和 4 年度）
事業効果及び進捗状況	空きビル再生のリノベーション事業「ロイヤル 40」に続く、新たなリノベーション事業が民間ベースで計画中であり、まちの魅力となるコンテンツが増えることで、来街者の増加を見込んでいる。 計画中のリノベーション事業数：1 件 ・老舗喫茶店のリノベーション（完成時期：令和元年度 8 月） 目標数値設定時に見込んだ事業効果 3,494 人/日

事業の今後について	今年度は「リノベーションスクール」の開催を予定しており、まちづくりの担い手の育成・創出により、リノベーション事業の拡大を図る。
-----------	---

②. 高島屋南地区整備事業（高島屋南地区公共施設整備事業）（岐阜市）

事業実施期間	平成 24 年度～令和 4 年度【実施中】
事業概要	高島屋南地区第一種市街地再開発事業により整備する建物内に、公共施設として子育て支援施設、健康・運動施設等を整備する。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（岐阜市中央部地区））（国土交通省）（令和元年度～令和 4 年度）
事業効果及び進捗状況	高島屋南地区第一種市街地再開発事業に合わせ、公共施設を整備する。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 1,202 人／日
事業の今後について	今年度は実施設計を予定しており、高島屋南地区第一種市街地再開発事業の進捗に合わせ、事業を進める。

③. 高島屋南地区整備事業（高島屋南地区第一種市街地再開発事業）（市街地再開発組合）

事業実施期間	平成 24 年度～令和 3 年度【実施中】
事業概要	岐阜高島屋に隣接する地区で、住宅供給と共に、商業施設及び公益的施設の整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）（国土交通省）（平成 24 年度～令和元年度）
事業効果及び進捗状況	平成 26 年度組合設立、平成 30 年度工事着手、令和 3 年度完成予定。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 1,319 人／日
事業の今後について	完成に向け、事業を着実に進める。

④. 岐阜駅東地区第一種市街地再開発事業（市街地再開発組合）

事業実施期間	平成 25 年度～平成 30 年度【済】
事業概要	JR 岐阜駅と名鉄岐阜駅の中間の交通利便性を活かし、商業施設や住宅とともに福祉施設の整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）（国土交通省）（平成 25 年度～平成 30 年度）
事業効果及び進捗状況	平成 26 年度組合設立、平成 27 年度工事着手、平成 31 年 1 月完成。分譲 12 戸完売。 今年度の 7 月、8 月に実施する歩行者・自転車通行量調査にて効果を見込んでいる。



	目標数値設定時に見込んだ事業効果 76 人／日
事業の今後について	事業が完成したため終了。 1～2 階に商業施設、3～15 階に福祉施設、16～24 階に 106 戸の住宅が入居する施設であり、利用者及び居住者による通行量の増加が期待される。

**●目標達成の見通し及び今後の対策**

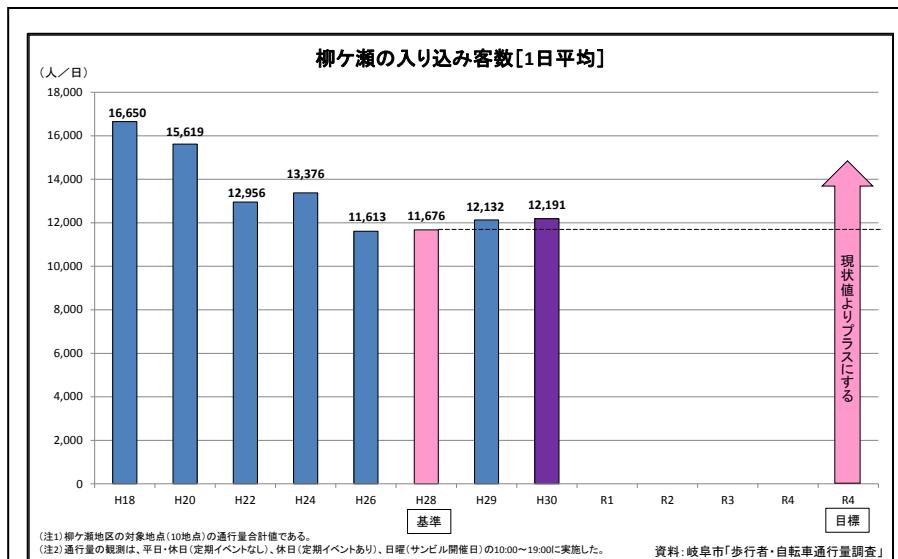
主要事業は概ね順調に進捗しているため、目標達成は可能と見込んでいる。

「ぎふ信長楽市推進事業」の集客における PR の強化や、平成 30 年度に工事を開始した「高島屋南地区整備事業」を着実に進める。また、「不動産のリノベーション及び貸し出し事業」の事業化を進めるため、関係者間の連携を図る。

加えて、今年度には「リノベーションスクール」の開催を予定しており、まちづくりの担い手の育成・創出を図るとともに、まちの魅力となるコンテンツを増やすことで更なる来街者の増加を図る。

「【補完】柳ヶ瀬の入り込み客数 [1日平均]」 ※目標設定の考え方認定基本計画 P. 75～P. 79 参照

●調査結果の推移



年	(人/日)
H28	11,676 (基準年値)
H30	12,191
R1	
R2	
R3	
R4	
R4	現状値より プラスにする (目標値)

※調査方法：歩行者・自転車通行量調査を柳ヶ瀬地区の対象地点（10地点）において、平日1日・休日3日の10:00～19:00に実施。

※調査月：平成30年7月、8月

※調査主体：岐阜市

※調査対象：柳ヶ瀬地区の10地点

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 不動産のリノベーション及び貸し出し事業（柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社）

事業実施期間	平成30年度～令和4年度【実施中】
事業概要	まちなかの遊休不動産と呼ばれる建物を事業者のニーズやコンテンツに合わせて改修(リノベーション)し、貸し出す事業。
国の支援措置名及び支援期間	地域まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち先導的・実証的事业（経済産業省）（令和元年度～令和4年度）
事業効果及び進捗状況	空きビル再生のリノベーション事業「ロイヤル40」に続く、新たなリノベーション事業が民間ベースで計画中であり、まちの魅力となるコンテンツが増えることで、来街者の増加を見込んでいる。 計画中のリノベーション事業数：1件 ・老舗喫茶店のリノベーション（完成時期：令和元年度8月） 目標数値設定時に見込んだ事業効果 735人/日
事業の今後について	今年度は「リノベーションスクール」の開催を予定しており、まちづくりの担い手の育成・創出により、リノベーション事業の拡大を図る。

②. サンデービルディングマーケット（岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会、柳ヶ瀬を楽し  
いまちにする株式会社）

事業実施期間	平成 26 年度～【実施中】
事業概要	買い物客の創出、創業希望者の発掘を目的とした、手仕事(クラフト)の商品等を扱うお店を集めた定期イベントの開催。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業効果及び進捗状況	「サンデービルディングマーケット」を毎月第3日曜に開催しており、平成 30 年度は 12 回開催した。平均で約 150 店舗が出店している。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 450 人／日
事業の今後について	引き続き事業を着実に進める。

③. 高島屋南地区整備事業（高島屋南地区公共施設整備事業）（岐阜市）

事業実施期間	平成 24 年度～令和 4 年度【実施中】
事業概要	高島屋南地区第一種市街地再開発事業により整備する建物内に、公共施設として子育て支援施設、健康・運動施設等を整備する。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業(岐阜市中央部地区)）(国土交通省)（令和元年度～令和 4 年度）
事業効果及び進捗状況	高島屋南地区第一種市街地再開発事業に合わせ、公共施設を整備する。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 460 人／日
事業の今後について	今年度は実施設計を予定しており、高島屋南地区第一種市街地再開発事業の進捗に合わせ、事業を進める。

④. 高島屋南地区整備事業（高島屋南地区第一種市街地再開発事業）（市街地再開発組合）

事業実施期間	平成 24 年度～令和 3 年度【実施中】
事業概要	岐阜高島屋に隣接する地区で、住宅供給と共に、商業施設及び公益的施設の整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）(国土交通省)（平成 24 年度～令和元年度）
事業効果及び進捗状況	平成 26 年度組合設立、平成 30 年度工事着手、令和 3 年度完成予定。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 587 人／日
事業の今後について	完成に向け、事業を着実に進める。

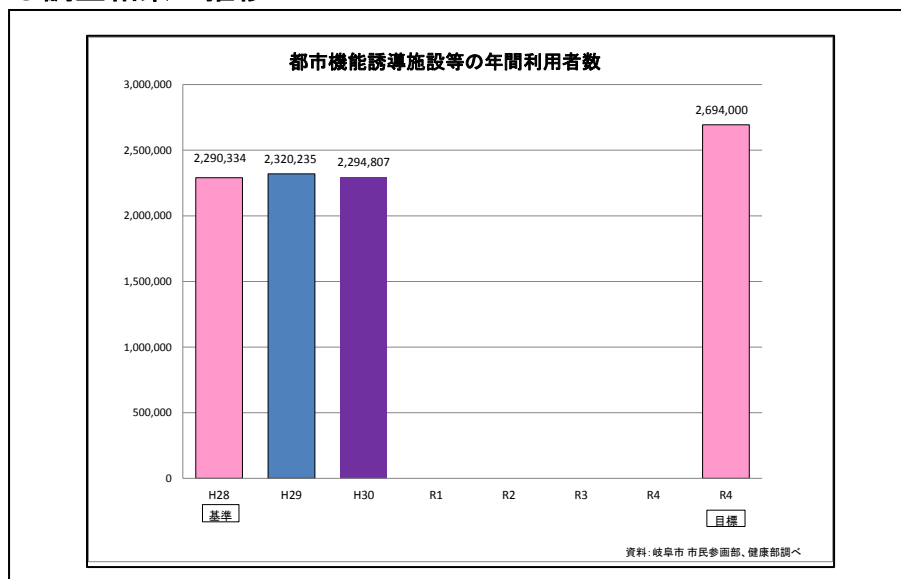
●目標達成の見通し及び今後の対策

ぎふ信長楽市推進事業」の集客における PR の強化や、平成 30 年度に工事を開始した「高島屋南地区整備事業」を着実に進める。また、「不動産のリノベーション及び貸し出し事業」の事業化を進めるため、関係者間の連携を図る。

加えて、今年度には「リノベーションスクール」の開催を予定しており、まちづくりの担い手の育成・創出を図るとともに、まちの魅力となるコンテンツを増やすことで更なる来街者の増加を図る。

「都市機能誘導施設等（公共施設）の年間利用者数」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 80～P. 83 参照

●調査結果の推移



年	(人／年)
H28	2,290,334 (基準年値)
H30	2,294,807
R1	
R2	
R3	
R4	
R4	2,694,000 (目標値)

※調査方法：つかさのまち（みんなの森 ぎふメディアコスモス、新庁舎）及び高島屋南地区公共施設の年間利用者数を集計

※調査月：平成31年3月

※調査主体：岐阜市

※調査対象：みんなの森 ぎふメディアコスモス、新庁舎（完成前は現庁舎の想定値）及び高島屋南地区公共施設（完成前は岐阜市柳ヶ瀬健康ステーション）

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 新庁舎建設事業（岐阜市）

事業実施期間	平成27年度～令和2年度【実施中】
事業概要	「みんなの森 ぎふメディアコスモス」の南側に、新庁舎及び公共駐車場を備えた立体駐車場を建設する。
国の支援措置名及び支援期間	○防災・安全交付金（優良建築物等整備事業）（国土交通省）平成29年度～令和2年度 ○社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（岐阜市中央部地区））（国土交通省）令和2年度 ○防災・安全交付金（防災・省エネまちづくり緊急促進事業）（国土交通省）平成29年度～令和2年度 ○環境・ストック活用補助金（サステナブル建築物等先導事業（省CO2先導型））（環境省）平成30年度～令和2年度
事業効果及び進捗状況	平成30年度新庁舎本体工事着手、立体駐車場工事契約締結、令和2年度完成予定。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 1,000,000人／年
事業の今後について	完成に向け、事業を着実に進める。

②. 高島屋南地区整備事業（高島屋南地区公共施設整備事業）（岐阜市）

事業実施期間	平成 24 年度～令和 4 年度【実施中】
事業概要	高島屋南地区第一種市街地再開発事業により整備する建物内に、公共施設として子育て支援施設、健康・運動施設等を整備する。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（岐阜市中央部地区））（国土交通省）（令和元年度～令和 4 年度）
事業効果及び進捗状況	高島屋南地区第一種市街地再開発事業に合わせ、公共施設を整備する。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 138,000 人／年
事業の今後について	今年度は実施設計を予定しており、高島屋南地区第一種市街地再開発事業の進捗に合わせ、事業を進める。

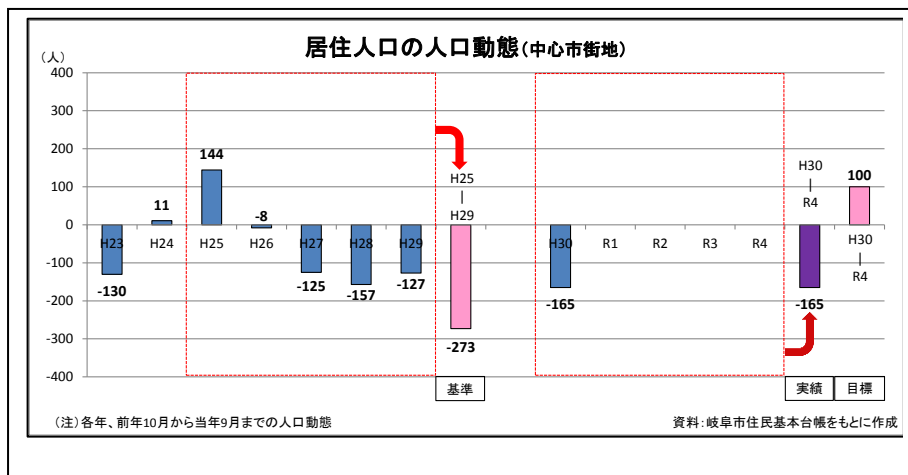
●目標達成の見通し及び今後の対策

主要事業は概ね順調に進捗しているため、目標達成は可能と見込んでいる。

「みんなの森 ぎふメディアコスモス」の年間来館者数は堅調であり、今後「新庁舎建設事業」との相乗効果、及び「高島屋南地区整備事業」の完成に向け、事業を着実に進める。

「居住人口の人口動態（中心市街地）」※目標設定の考え方認定基本計画 P. 84～P. 89 参照

●調査結果の推移



年	(人)
H25-	△273
H29	(基準年値)
H30	△165
R1	
R2	
R3	
R4	
H30-	△165
R4	(実績値)
H30-	100
R4	(目標値)

※調査方法：岐阜市「住民基本台帳人口」を調査

※調査月：前年10月～当年9月までの1年間

※調査主体：岐阜市

※調査対象：中心市街地

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 高島屋南地区整備事業（高島屋南地区第一種市街地再開発事業）（市街地再開発組合）

事業実施期間	平成24年度～令和3年度【実施中】
事業概要	岐阜高島屋に隣接する地区で、住宅供給と共に、商業施設及び公益的施設の整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）（国土交通省） （平成24年度～令和元年度）
事業効果及び進捗状況	平成26年度組合設立、平成30年度工事着手、令和3年度完成予定。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 529人／日
事業の今後について	完成に向け、事業を着実に進める。

②. 岐阜駅東地区第一種市街地再開発事業（市街地再開発組合）

事業実施期間	平成25年度～平成30年度【済】
事業概要	JR岐阜駅と名鉄岐阜駅の中間の交通利便性を活かし、商業施設や住宅とともに福祉施設の整備を行う。
国の支援措置名及び支援期間	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）（国土交通省） （平成25年度～平成30年度）
事業効果及び進捗状況	平成26年度組合設立、平成27年度工事着手、平成31年1月完成。分譲12戸完売。

	今年度に実施する「住民基本台帳人口」調査にて効果を見込んでいる。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 261 人／日
事業の今後について	事業が完成したため終了。 1～2 階に商業施設、3～15 階に福祉施設、16～24 階に 106 戸の住宅が入居する施設であり、まちの活力となる居住者の確保が期待される。

③. ライオンズ岐阜マークスフォート整備事業 ((株) 大京)

事業実施期間	平成 29 年度～平成 30 年度【済】 [認定基本計画：平成 29 年度～令和 2 年度]
事業概要	中心市街地において、分譲共同住宅(ファミリー向け)を整備する。
国の支援措置名及び支援期間	国の支援措置なし
事業効果及び進捗状況	平成 29 年度工事着手、平成 31 年 3 月完成。分譲 52 戸完売。 今年度を実施する「住民基本台帳人口」調査にて効果を見込んでいる。 目標数値設定時に見込んだ事業効果 89 人
事業の今後について	事業が完成したため終了。 住宅供給による、まちの活力となる居住者の確保が期待される。

●目標達成の見通し及び今後の対策

主要事業は概ね順調に進捗しているため、目標達成は可能と見込んでいる。

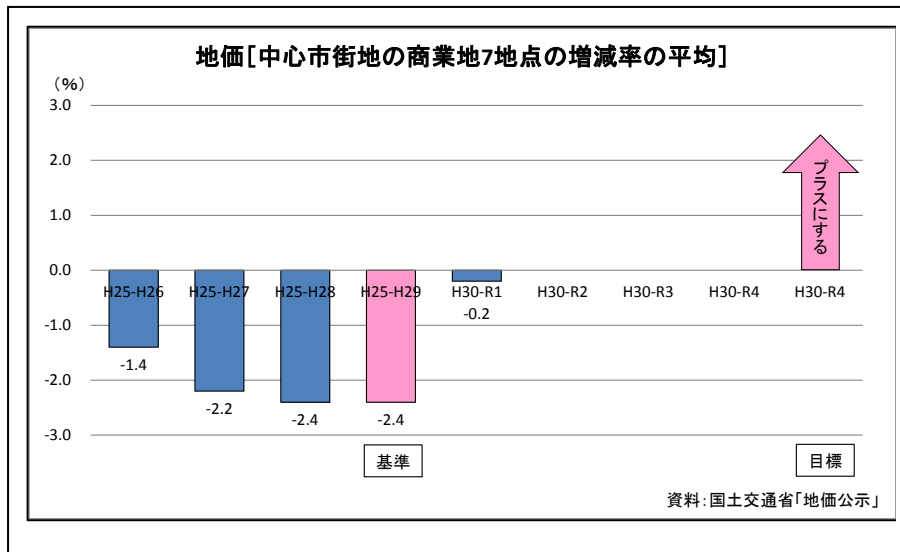
今後、まちなか居住の更なる推進を図るため、平成 30 年度に子育て世帯に対する助成額の拡充等を行った「まちなか居住支援事業」の利用促進に努めるとともに、平成 30 年度に着工した「高島屋南地区整備事業」を着実に進める。

また、その他にも新たに 3 件(計約 280 戸)の民間マンションが中活計画期間中に建設される予定である等、中心市街地への民間投資が活発になってきていることから、更なる居住人口の増加が期待される。



「【補完】地価 [中心市街地の商業地7地点の増減率の平均]」※目標設定の考え方認定  
基本計画 P. 90～P. 91 参照

●調査結果の推移



年	(%)
H25- H29	△2.4 (基準年値)
H30- R1	△0.2
H30- R2	
H30- R3	
H30- R4	
H30- R4	プラスにする (目標値)

※調査方法：国土交通省「地価公示」から調査

※調査月：平成31年3月

※調査主体：岐阜市

※調査対象：中心市街地の商業地7地点（柳ヶ瀬通、高野町、金園町、吉野町、今小町、金町、若宮町）

●目標達成の見通し及び今後の対策

今後も引き続き各種施策の実施効果による民間投資を誘発するよう努める。